

【報告事項】令和4年度上半期公民館等事業実施状況について

令和4年度は、依然としてコロナ禍にあることから感染拡大防止対策を講じつつ「主催事業」、「団体育成事業」、「個人学習支援事業」、「貸館事業」の4つを柱に事業を実施した。

《主催事業》

1. 中央公民館

当初計画（令和4年3月公運審）	変更点等
子ども対象事業	
1. 子ども科学教室	
2. ※創作講座「彩のある暮らし講座」 子ども工作教室	
大人対象事業	
1. いきいきカレッジ	
2. 健康体操～無理せず、楽しく、体を動かそう～	
3. 防災講座 わが家の避難計画「マイ・タイムライン」をつくろう	
4. ※手賀沼講座—自然と歴史—	
5. ※創作講座「彩のある暮らし講座」	
共催事業	
1. 手賀沼船上親子観察会 （※手賀沼講座—自然と歴史—）	・子ども対象事業から組み換え

※「創作講座」及び「手賀沼講座」は、各回、参加者を募集し、カリキュラムの中で子ども対象とする回又は大人対象とする回に分けているため、両対象事業に掲載している。

●子ども科学教室

事業区分	子ども対象事業				
ねらい	身近な材料を使って科学の面白さや原理を学べる工作を行い、ものづくりの喜びや楽しさ、工作の仕方や技術などを学ぶ。				
対象	市内在住の小学3年生～6年生				
定員	16人				
受講者数	15人				
受講率	94%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	8月27日（土）	ペットボトルで顕微鏡を作り、細胞を観察する。	千葉市科学館 職員	15人
参加者合計	15人				

講座を終えて	自分で顕微鏡を作る楽しさ、その顕微鏡で「ツクサ」、「オオカナダモ」などの細胞をみることができ喜びを実感できる講座となった。また、タブレット端末で細胞の画像を撮影し、他の参加者のものと比較するなど、ＩＴ機器を効果的に用いた学習にもなった。 なお、講師より、今回の講座は子どもを対象に実施したが、親子で一緒に工作・観察等を行い、関心・意識の共有を図ることで、より充実した講座となることが期待できるとの助言があったので、次回以降の子ども講座の参考とする。
--------	--

●創作講座「彩のあるくらし講座」子ども工作教室

事業区分	子ども対象事業				
ねらい	創作・工芸などの作品作りを通して作る喜びを体感しながら、手作りの作品で生活に彩りを添える。 【子ども対象】子どもたちが自然のものを使った創作活動を通して創る喜びを体感することやそこに至る想像力、表現力を養うこと。また、こうした創作活動をきっかけとして様々な自然体験にもつなげることで、課題解決能力や豊かな人間性など「生きる力」を養っていく。				
対象	市内在住の小学生と保護者				
定員	１８人				
受講者数	１１人				
受講率	６１％				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	１	８月２日（火）	松ぼっくりを使ってかわいい自分だけの「夏ぼっくりくん、夏ぼっくりちゃん」を作成する。	栗本 祈子	１１人 （子７人） （親４人）
参加者合計	１１人				
講座を終えて	作業中から、『楽しい！』という声が聞こえていた。細かい作業が多かったにもかかわらず、楽しんで作業に集中して取り組んでいたこと、天然の松ぼっくりを使用することで、間接的に自然を感じとれたこと、何よりも身近なものを使って想像力と創造力を発揮してもの作りの楽しさを実感してもらえたことが一番の成果だと思われる。				

●いきいきカレッジ

事業区分	大人対象事業
ねらい	シニア世代が地域の歴史・健康な体づくり・心を豊かにする創作活動など「知」「徳」「体（栄養含む）」の総合的な学習を学ぶことにより、相互の関係性の理解を深め、どのように実践したら効果的か、生活改善のためのアイデアを考えてもらうきっかけづくりをすること。また、講座を通し生きがいづくり・仲間づくりにつなげることなどにより、これからの人生を生き活きと生活していくことの支援を目指す。
対象	５０歳以上の市民
定員	１６人
受講者数	１６人
受講率	１００％

	回	実施日	内容	講師等	参加者
プログラム	1	5月18日(水)	知って得する健康長寿の秘訣	健康増進課職員	15人
	2	6月15日(水)	シニアのための生き生き生活術	高齢者福祉課職員	15人
	3	7月13日(水)	自力整体を学ぶ	秋田 美智子	13人
	4	9月14日(水)	防犯の知識	市民活動推進課職員	14人
	5	10月26日(水) ※予定	健康寿命をのばそう！ ～セルフチェックとセルフケア～	日野 かおる	
	6	11月30日(水) ※予定	木下河岸の歴史について学ぶ	印旛歴史民俗資料館職員	
	7	12月14日(水) ※予定	黒竹・木枝などを使い和モダンの飾りを作る	茱本 祈子	
参加者合計	57人				
講座を終えて	※9月末までの状況 第1回「知って得する健康長寿の秘訣」では、健(検)診を受けて体の状態を知ること、日頃から生活習慣病に気を付けて予防することの大切さを学んだ。 第2回「シニアのための生き生き生活術」では保健師からは認知症の定義、普通の物忘れと認知症の物忘れの違い、認知症は誰もがなり得るもので、早期発見を可能にするのはお互いに気かけあうことが大切であることを、また理学療法士からは座ってできる軽い運動(脳トレ含む)とウォーキングをするに当たってのポイント等を学んだ。 第3回「自力整体を学ぶ」では、体は一生動かし続けるとの認識のもと、自分自身で体をほぐしたり温めたりする手法を用いて、身体のバランスを整える自力整体を学んだ。 第4回「安全・安心 防犯の知識」では国・県・印西市の犯罪情勢について、侵入犯罪に強い地域コミュニティの大切さについて、侵入犯罪を防ぐポイントについて学んだ。 下半期は、健康のまとめとして「健康寿命を延ばそう！～セルフチェックとセルフケア～」、地域の歴史「木下河岸物語」、「黒竹・木枝などを使い和モダンの飾りを作る」を実施する予定となっている。				

●健康体操 ～無理せず、楽しく、体を動かそう～

事業区分	大人対象事業				
ねらい	健康体操に取り組むことで健康寿命を延ばし、シニア世代の健康の維持・増進の一助とする。				
対象	50歳以上の市民				
定員	20人				
受講者数	20人				
受講率	100%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	5月11日(水)	6回コースでリズム運動、脳トレ、呼吸法、スト	米森 容子	18人

	2	5月25日（水）	レッチ、筋トレ等で無理なく体を動かす。		16人
	3	6月 8日（水）			18人
	4	6月22日（水）			16人
	5	7月 6日（水）			16人
	6	7月20日（水）			15人
参加者合計	99人				
講座を終えて	東洋医学の体操で呼吸、精神、身体の3つの調和で、身体のバランスを整え全身の血液の流れを良くし気分を爽快にするといわれる「健美操」やリズムフィットネス運動、簡単な筋トレ等(腕を伸ばしたり足を上げたり、全身の屈伸運動やスクワット・左右の手足を使っのコンビネーション運動等)による運動を6回コースで行った。内容は基本的には同じものだが、強弱等を調節し、適度な運動量とすることで、参加者からは充実した時間を過ごせたというような声がきけ、続けてやっていきたいといった主旨の意見を多くいただけた。また、健康に対する意識の高さ、体を「適度に」動かすことへの意欲が高いことが感じられた。				

●防災講座 わが家の避難計画「マイ・タイムライン」をつくろう

事業区分	大人対象事業				
ねらい	台風や大雨による水害などの災害に対する市民一人ひとりや地域全体の防災意識の向上が重要となる。自分の住む地域の災害リスクを知るとともに、余裕をもって安全に避難するための知識を習得するなど防災意識の向上を目指す。なお、令和4年度は独居高齢者等避難支援が必要な方への啓発も含め、避難支援の担い手となる民生児童委員及び町内会等の方々に参加していただく方策を検討し実施していく。				
対象	市内在住・在勤の人				
定員	16人				
受講者数	10人				
受講率	63%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	6月29日（水）	市のハザードマップやマイ・タイムライン検討ツール「逃げキッド」を活用し、マイ・タイムラインの作り方を学ぶ	市防災課職員	10人
参加者合計	10人				
講座を終えて	近年、異常降雨などが常態化している中、市のハザードマップで水害の危険性の確認や水害対策(タイムラインなど)の必要性について認識が深められた。また、具体的に何を準備しておけばいいのか等の理解も得られた。 今回は、地区の民生委員の方々に多数参加していただいたことで、一人暮らしの高齢者や障害を抱えた方など、災害時に地域の支援が必要な方々への実践的な普及等、地域としての「マイ・タイムライン」づくりの運用が望まれる。				

●※手賀沼講座―自然と歴史―

事業区分	大人対象事業				
ねらい	印西地域の歴史・社会・環境などを総合的に学び、自分たちが暮らす地域を理解し、ふるさと意識を育みながら、これからのまちづくりについて考える。中央公民館に隣接する手賀沼を手掛かりとして、総合的に学ぶことができるプログラムを編成し、継続した講座を目指す。 本年度の講座は、手賀沼とのかかわりを知るうえで手賀沼流域の自然環境や地質の特徴、浄化対策などを学び、自然環境の保全と共生などについて考える機会を提供する。 なお、当該講座は各回にテーマを設け、それぞれ募集し事業を展開することとした。				
対象	市民（※第3回は市内在住の小学生親子）				
定員	各回20人（※第3回は8組）				
受講者数	第1回 11人 第2回 20人				
受講率	第1回 55% 第2回 100%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	7月 9日（水）	手賀沼と私たちの地域～干拓と治水の歩み～	木下交流の杜 歴史資料センター職員	10人
	2	9月14日（水）	手賀沼台地の地質と化石	千葉県立中央 博物館 伊佐治 鎮司	20人
	3	10月 8日（土） ※予定	手賀沼流域自然観察会	NPO法人亀 成川を愛する 会	
	4	11月 5日（土） ※予定	手賀沼流域（亀成川流域）の自然環境とグリーン インフラ	NPO法人亀 成川を愛する 会	
	5	11月 9日（水） ※予定	手賀沼の今を知る（手賀沼船上観察・我孫子市 鳥の博物館）	我孫子市手賀 沼課職員 我孫子市鳥の 博物館学芸員	
参加者合計	30人				
講座を終えて	※9月末までの状況 第1回「手賀沼と私たちの地域～干拓と治水のあゆみ～」では、手賀沼の成り立ち、利根川の東遷で、洪水の常襲地帯となり、洪水と戦い、干拓、北千葉導水路の完成までの流れを理解できた。 第2回「手賀沼台地の地質と化石」では、地元の木下貝層、印旛捷水路から出土したナウマンゾウについてや、講師自身が実際に掘ったクジラの骨を実見できたのが非常に好評であった。 後半は、「手賀沼流域自然観察会」、「手賀沼流域（亀成川流域）の自然環境とグリーンインフラ」、「手賀沼の今を知る（手賀沼船上観察・我孫子市鳥の博物館）」を実施する予定となっている。				

●※創作講座「彩のある暮らし講座」

事業区分	大人対象事業				
ねらい	創作・工作などの作品作りを通して作る喜びを体感しながら、手作りの作品で生活に彩りを添える。 【大人対象】創る喜びを体感することや想像力・表現力を養いながら手作りの作品で生活に彩りを添えていくこと。また、自然の物に触れることのきっかけや手先を動かすことは、ストレス緩和や認知症予防につながるといわれており、それらの一助とすること。コロナ禍での巣ごもり生活などを豊かにする趣味を持つきっかけづくりとする。				
対象	18歳以上の市民				
定員	各回18人				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	11月16日(水) ※予定	大人ものづくり教室 ～黒竹で作る和モダン飾り～	茉本 祈子	
	2	12月 7日(水) ※予定	冬の寄せ植え教室	印西山野草の会 伊藤 哲之	

●手賀沼船上親子観察会（手賀沼流域フォーラム実行委員会と共催）

事業区分	共催事業				
ねらい	印西地域の歴史・社会・環境などを総合的に学び、自分たちが暮らす地域を理解し、ふるさと意識を育みながら、これからのまちづくりについて考える。 【子ども対象】六軒川・弁天川から手賀沼へ、乗船体験するとともに手賀沼流域の自然環境の現状を観察し、環境問題（自然の保全と共生）について、親子で考える機会を提供する。				
対象	市内在住の小学生と保護者				
定員	20組40人				
受講者数	19組38人				
受講率	95%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	7月30日(土)	親子で六軒川・弁天川を船で巡り手賀沼の自然環境を観察する	(乗船体験) NPO法人印西市観光協会 (講義) 印西水と暮らしを守る会	15組 30人
参加者合計	30人				

講座を 終えて	乗船体験では、野鳥、魚や植物などの流域の自然環境等について紹介してもらいながら川めぐりを行い、講義では、「私たちの飲み水、捨て水」、「手賀沼と流域の外来水生生物」をテーマに参加型の講義を行った。 アンケート等による参加者の感想は非常に好評で、乗船体験では、船頭さんの解説のたくみさ、講義は参加型にしたことにより子どもたちが積極的に取り組めたことによるものが大きいと思われる。子ども対象の場合、子どもたちを飽きさせず学んでもらうことが事業の満足度に直結すると思われるので、今後の参考になると思われる。
--------------------	---

2. 小林公民館

当初計画（令和4年3月公運審）	変更点等
子ども対象事業	
1. すごくよく飛ぶ紙ひこうきをつくろう	
大人対象事業	
1. 小林カレッジ	
2. ピラティス講座	
3. みんなでつくる！小林アンプラグドミニミニコンサート	

●すごくよく飛ぶ紙ひこうきをつくろう

事業区分	子ども対象事業				
ねらい	すごくよく飛ぶ紙飛行機の作り方を学び、航空力学・科学に興味を持ってもらう。さらに、自分で作った紙飛行機がよく飛ぶという成功体験をすることで自信を持たせる。				
対象	市内在住の小学生				
定員	20人				
受講者数	14人				
受講率	70%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	7月16日（土）	紙飛行機（やり飛行機、せみ飛行機）を作り、試験飛行を行いながらどうすればよりよく飛ばせるかの探求心を育む。	吉村 龍雄	14人
参加者合計	14人				
講座を終えて	航空力学など実際の飛行機に照らし合わせた理論で2種類の紙飛行機を作った。紙飛行機を触ってばかりいると指の油がついて重くなってしまうことなどを教えてもらっていた。作った紙飛行機を飛ばす競争では、付き添いで来ていた大人も紙飛行機を作り参加するなど、会場にいた全員がよく飛ぶ紙飛行機づくりが体験できた。				

●小林カレッジ

事業区分	大人対象事業
ねらい	市民が健康で明るく豊かな生活を送るために、幅広い分野に目を向け、生きがいづくり、健康づくり、仲間づくりの一助とする。
対象	50歳以上の市民
定員	20人
受講者数	23人
受講率	115%

	回	実施日	内容	講師等	参加者
プログラム	1	5月28日(土)	印西市の景観について	都市計画課 職員	17人
	2	6月18日(土)	リズムでスローエクササイズ	佐々木 優子	17人
	3	7月23日(土)	カレンダーで潮干狩りの日を見つけよう	河邊 久男	19人
参加者合計	53人				
講座を終えて	講義や体験などを通じて知識と経験を深めるとともに、参加者の学ぶ意欲や好奇心向上に努めることができた。				

●ピラティス講座

事業区分	大人対象事業				
ねらい	胸式呼吸を用いながらストレッチを中心とした動きで、身体の筋肉をしなやかで丈夫に鍛える運動を体験し、健康的な身体づくりを目指す。				
対象	20歳以上の女性市民				
定員	15人				
受講者数	15人				
受講率	100%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	6月12日（土）	心肺機能の向上と背骨の柔軟性を強化するためのエクササイズを行う。	土井 さやか	15人
	2	6月26日（土）			13人
参加者合計	28人				
講座を終えて	ピラティスの呼吸法とストレッチを中心とした動きでインナーマッスルを鍛えながらバランスのとれた身体づくりを学んだ。				

●みんなでつくる！小林アンプラグドミニミニコンサート

事業区分	大人対象事業				
ねらい	小林公民館利用サークルのうち音楽関係サークルに対して、気軽に発表の機会を提供するとともに、地域で音楽活動をする個人や団体に対しても発表の機会を与え地域の交流を図る。				
対象	市民				
定員	—				
受講者数	—				
受講率	—				
	回	実施日	内容	講師等	参加者
プログラム	1	4月20日(水)	ロビーコンサート	カラフルスタイル	14人
	2	5月18日(水)	ロビーコンサート	カラフルスタイル	7人

	3	5月25日（水）	ロビーコンサート	齋藤 和男	8人
	4	6月15日（水）	ロビーコンサート	カラフルスタイル	12人
	5	7月20日（水）	ロビーコンサート	カラフルスタイル	8人
	6	7月27日（水）	ロビーコンサート	齋藤 和男	4人
	7	8月17日（水）	ロビーコンサート	カラフルスタイル	14人
	8	9月21日（水）	ロビーコンサート	齋藤 和男	6人
	9	9月28日（水）	ロビーコンサート	カラフルスタイル	5人
参加者合計	78人				
講座を終えて	地域で音楽活動を行う市民や団体に発表の場を作ることができ、地域住民に音楽鑑賞の機会を与えることができた。また、鑑賞に来た市民からその場でリクエストを聞き、そのリクエスト曲を歌ってもらうなど交流も図ることができた。				

3. そうふけ公民館

当初計画（令和4年3月公運審）	変更点等
子ども対象事業	
1. 工作教室（クラフトバック）	
2. 工作教室（トールペイント）	
3. レゴシリアスプレイ	
4. ふれあい大会	
5. 子ども科学教室	
6. 書初め教室	
7. ふわふわスライムづくり	・追加実施
8. スポーツキッズ	・追加実施
9. イラストペン入れ講座	・追加実施
大人対象事業	
1. 防災の備え〔食事編〕～自助が7割～	
2. 大人のフラワーアレンジメント	
3. しっかり食べて元気ハツラツ！～高齢期の食事のポイント～	

●工作教室（クラフトバック）

事業区分	子ども対象事業				
ねらい	工作を通して創作の楽しさを味わう。				
対象	市内在住の小学生と保護者				
定員	20人				
受講者数	20人				
受講率	100%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	6月15日（水）	親子でクラフトバックを作る。	播本 芳子	15人 （子8人） （親7人）
参加者合計	15人				
講座を終えて	作業は親子で行った。クラフトテープを切ったり編み込んだりしての難しい作業もあったが、作品が完成したことの喜びや達成感を得ることができた。				

●工作教室（トールペイント）

事業区分	子ども対象事業				
ねらい	工作を通して、創作の楽しさを味わう。				
対象	市内在住の小学生				

定員	12人				
受講者数	12人				
受講率	100%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	8月23日（火）	トールペイントの絵付け体験を通して手芸の手法を学び、作品作りの楽しさを体験する	明保能 勝江	12人
参加者合計	12人				
講座を終えて	細かい作業が多かったにもかかわらず、楽しんで作業に集中して取り組んでいたことが感じられ、ものの作りの楽しさを実感してもらえたことが一番の成果だと思われる。 子どもたちの感想にも「楽しかった」の感想が多く見られた。				

●レゴシリアスプレイ

事業区分	子ども対象事業				
ねらい	レゴブロック作品作りを通して、参加者同士の交流や自分の思いを表現することを体験し、豊かな心を育むことを目指す。				
対象	市内在住の小学4年生～6年生				
定員	10人				
受講者数	10人				
受講率	100%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	8月3日（水）	レゴを使って考えを形にし、意見を伝える。	榎本 美紅	7人
参加者合計	7人				
講座を終えて	レゴは置き方や角度で見方が変わり、心情を表現することができる」と講師が話していた。今回は自分をよく知ること、積極的に参加者と意見を交わし発言する姿が見られ、相手への理解を深めようとする場面を多く見受けられた。児童からまた参加したいとの意見や親御さんからも事業継続希望があり、始まる前と後での児童の表情に変化を感じた。				

●ふれあい大会

事業区分	子ども対象事業				
ねらい	グランドゴルフを通じて、世代間・地域の交流を図る。				
対象	市内在住の小学生とその保護者				
定員	10組20人				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	12月3日（土） ※予定	グランドゴルフによるふれあい大会	牧の原スポーツクラブ	

●子ども科学教室

事業区分	子ども対象事業				
ねらい	身近な材料を使って科学の原理を学べる工作や実験を行い、楽しみながら科学の仕組みを学ぶ。				
対象	市内在住の小学3年生～6年生				
定員	8人				
受講者数	8人				
受講率	100%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	7月26日（火）	ペットボトルの中の金魚 浮くの？沈むの？をテーマとした科学遊び	松田 治久	8人
参加者合計	8人				
講座を終えて	参加者に男の子が多かったこともありいろいろな実験に対し積極的に参加し先生からの質問にも答えていた。実験を身近で感じて、次はどんな変化が出るのか興味を持ってもらうことができた。実験結果を自ら確認でき実験の楽しさを学ぶことができた。				

●書初め教室

事業区分	子ども対象事業				
ねらい	書道体験を通して、日本の伝統文化および季節の行事に親しむ機会を提供するとともに、学校の冬休みの課題作成の一助とする。				
対象	市内在住の小学生				
定員	各回8人				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	12月 ※予定	書初めの練習	伊藤 繁子	
	2				

●ふわふわスライムづくり

事業区分	子ども対象事業				
ねらい	スライムのふわふわ感を楽しむ。				
対象	市内在住の小学１年生～６年生				
定員	各回１６人				
受講者数	第１回　１６人		第２回　１６人		
受講率	第１回　１００％		第２回　１００％		
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	１	７月２２日（木）	好きな色づけをして、ふわふわ感を楽しむ。	児童館職員	１６人
	２				１６人
参加者合計	３２人				
講座を終えて	自ら作ったスライムに色をつけ、思い思いの形を作ったが、材料の量によりふわふわに仕上げるのが難しく実験感覚も体験できた。				

●スポーツキッズ

事業区分	子ども対象事業				
ねらい	遊びながら、運動神経がよくなるコツをつかむ。				
対象	市内在住の小学4年生～6年生				
定員	20人				
受講者数	7人				
受講率	35%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	8月24日（水）	小学生の運動機能向上のための体の動かし方	保育課職員	7人
参加者合計	7人				
講座を終えて	参加者は、常々体を動かしている様子がうかがえた。体の動く子が多くゲーム感覚で楽しんで参加できているのを感じた。また、運動の方法で運動能力を高めていけることを学んだ。				

●イラストペン入れ講座

事業区分	子ども対象事業				
ねらい	漫画家の指導を受けながら、漫画の描き方（下書き）を学ぶ。				
対象	市内在住の小学生以上				
定員	10人				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	1月7日（土） ※予定	講師の用意した下書きにペンを入れていく。	栗原 静香	

●防災の備え〔食事編〕～自助が7割～

事業区分	大人対象事業				
ねらい	ローリングストック法やビニール袋を使った調理法など、災害時に役立つ食の備えについて学ぶ。				
対象	市民				
定員	12人				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	1月 ※予定	防災の備えについての講義と簡単な実習	健康増進課職員	

●大人のフラワーアレンジメント

事業区分	大人対象事業				
ねらい	造花を使ってフラワーアレンジメントを体験し、生活を楽しむこと、心を豊かにする趣味を持つことのきっかけづくりを行う。				
対象	市民				
定員	10人				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	12月 ※予定	造花を使ったフラワーアレンジメントの作成	根本 くみ	

●しっかり食べて元気ハツラツ！～高齢期の食事のポイント～

事業区分	大人対象事業				
ねらい	高齢期の食事のポイントについて学び、健康について考える機会を提供し、健康づくり習慣を身につけるための一助とする。				
対象	市民				
定員	12人				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	2月 ※予定	高齢期の食事のポイントについて学ぶ	健康増進課職員	

4. 印旛公民館

当初計画（令和4年3月公運審）	変更点等
子ども対象事業	
1. 親子カヌー教室	
2. 夏休み工芸教室	
3. 夏休み科学教室	
4. 冬休み書初教室	
大人対象事業	
1. みんなのいけばな教室	
2. 初心者のための絵手紙教室	
3. 癒しのアロマ	
4. はじめての yoga	
5. おとなの工芸教室	
6. 自力整体教室	
7. 竹あかり教室	

●親子カヌー教室

事業区分	子ども対象事業				
ねらい	印西市民に最も身近な水辺である印旛沼の近くのプールで、親子でカヌーの操縦に挑戦する。午前は小学1年生～3年生と保護者・午後は小学4年生～6年生と保護者を対象に2部制で行い、親子で絆を深めつつ、自然と触れ合う大切さと喜びを味わう。				
対象	市内在住の小学生と保護者 (午前の部は小学1年生～3年生と保護者、午後の部は小学4年生～6年生と保護者)				
定員	各部10組20人				
受講者数	第1回(午前の部) 10組20人		第2回(午後の部) 10組20人		
受講率	第1回(午前の部) 100%		第2回(午後の部) 100%		
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	7月9日(土) ※午前の部	実際にカヌーに乗って操縦の方法を学び、自然と触れ合う大切さと喜びを分かち合う。	I S J カヌー 同好会	11組 22人
	2	7月9日(土) ※午後の部			9組 18人
参加者合計	40人				
講座を終えて	運動に関する内容であったことから関心が大きく、数日で定員に達した。事業当日、講師であるI S J カヌー同好会の皆様によって、カヌーの操縦方法の説明から始まり、マンツーマンで補助しながら時計回り・反時計回りにと順番でプールを回りながらカヌーを漕いでいた。その後、プールサイドにスライダーを置いてウォータースライダーを行った。子供たちがカヌーに乗り、大きな水しぶきをあげながらカヌーがプールに飛び込むその姿は壮観なものがあった。参加者の皆様からは、カヌーに本格的に乗りたい、次回も参加したいという感想が多く寄せられた。毎年度非常に人気がある講座で、来年度は定				

●夏休み科学教室

事業区分	子ども対象事業				
ねらい	小学生の理科離れが叫ばれて久しい中、身近にある材料を使い、理科を楽しく学べる工作物を作り上げ、理科の面白さを再認識する。また、自分の手で工作物を創作することで、創意工夫を促し、ひとつの作品を作り上げる喜びを味わう。				
対象	市内在住の小学４年生～６年生				
定員	１６人				
受講者数	１４人				
受講率	８８％				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	１	８月２０日（土）	電子レンジと乾燥剤を使ってハーバリウムを作ること、それがどのように作られていくのかを理解するとともに、ひとつの工作物を作り上げる喜びを味わう。	日本大学 理工学部教授 大久保 尚紀	１４人
参加者合計	１４人				
講座を終えて	事業当日、材料等はあらかじめ机にセットして、講師の紹介とあいさつをして開始となった。作り方の説明後、簡単なクイズや公民館の周辺に生えている草花を採取し実験に使う。 シリカゲルの中に採取した草花を入れ、３～５分電子レンジにかける。１０分ほど待って取り出すと、５０～７０％ほど軽くなり、ドライフラワーが出来上がった。 瓶に詰めオイルを入れてもらい、ハーバリウムは完成した。その直前に参加者一人一人がハーバリウムの完成予想をしたり、そのスケッチをしたりした。参加者はみな完成品をうれしそうに笑顔を見せて持って帰ったことが印象的だった。参加者の皆様からは面白かった、科学に関心を持ったという感想が多く寄せられた。				

●冬休み書初教室

事業区分	子ども対象事業				
ねらい	日本の伝統文化である書道を通して、伝統文化に触れる重要性を学ぶとともに、心の平静と集中を高めて、ひとつの作品を完成させることの喜びを味わう。				
対象	印旛地区在住の小学３年生～６年生				
定員	１０人				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	１	１２月１０日（土） ※予定	書道の練習、清書	徳久 和歌子	

●みんなのいけばな教室

事業区分	大人対象事業				
ねらい	日本の伝統文化である生け花を通して、礼儀や作法の向上を図るとともに、四季に思いを馳せて心に癒しを感じられるように理解を深める。また、お正月向けの草花を生けることにより、日本らしい新年の迎え方を見直す。				
対象	市内在住・在勤の人				
定員	各回20人				
受講者数	第1回 10人				
受講率	第1回 50%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	4月30日(土)	春から初夏に見頃を迎える草花を使い、自然のままの美しさを実際に目にする喜びを味わうと共に、ひとつの生け花の作品を作り上げる喜びを味わう。	池田 美枝子	10人
	2	12月27日(火) ※予定	お正月に向けて華やかな草花を生けることで、年始を彩り豊かに楽しい気分で過ごすと共に、日本らしい新年の迎え方を味わう。		
参加者合計	10人				
講座を終えて	※9月末までの状況 生け花の容器は、口の部分を切り取ったペットボトルを使い、オアシスを入れ吸水させる。ペットボトル全体に不織布を巻き、マスキングテープで飾り付けをして容器が完成する。春から初夏にかけて見頃を迎える9種類の草花を使い、順番に活けていく。終わった人から他の人の作品を見比べて意見を述べ合い、参加者の交流の場となった。講師の方からは草花の差し方のコツや選び方、映える置き方とその方法等についての的確な説明があった。				

●初心者のための絵手紙教室

事業区分	大人対象事業				
ねらい	絵手紙の描き方を学ぶと共に、自分が見たものを感情に素直に描き出す。教室の参加者同士の親睦を深める。				
対象	市内在住・在勤の人				
定員	10人				
受講者数	6人				
受講率	60%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	6月11日(土)	この時期に見頃を迎える草花や身近なものを題材として、ありのままの美しさを描き出すとともに、絵手紙の基本的な描き方を学ぶ。	石原 修	6人

	2	6月18日（土）	前回に引き続き、この時期に見頃を迎える草花を題材として、ありのままを描き出し、絵手紙の基本的な描き方を学ぶ。		5人
参加者合計	11人				
講座を終えて	第1回は、参加者の皆様はまず講師から絵手紙についての説明があり、中でも重要な「線」の書き方から実践にうつった。線の濃淡や揺らぎなど、何度も練習を繰り返しても思うような線が描けず悪戦苦闘する様子が見られ、参加者の真剣な思いが伝わってきた。次に、講師が用意した「ナス」と「ピーマン」を見ながら、台紙の上のはがきに描き、色を付ける。簡単だと思われた墨汁の薄め方や絵の具のにじませ方なども思った以上の量の水が必要で、なかなか色が薄まらなかった。 第2回は、講師の方に用意して頂いた「ドクダミ」のデッサンから始まり、続いて絵手紙に推す印章の作成を行った。苗字・名前のいずれか1字を、消しゴムのサイズに合わせてトレッシングペーパーにデザインし、それを消しゴムに写しカッターで掘るものだが、陰刻（文字だけ彫る）と陽刻（文字の周りを彫る）について説明があり、それぞれやりやすいほうを作成した。陰刻の方が初心者向けのようなかった。出来上がった印章を自分の絵手紙の作品に押して完成となった。押す場所ははがき面の左に文字、右下に印が多いが、参加者は空いているところを有効に使っていて、各々個性が見られて、面白かった。				

●癒しのアロマ

事業区分	大人対象事業				
ねらい	アロマセラピーの基本を学びながら、自然の草花の香りを通して心と体の内面を安定させることの大切さを学ぶ。また、心の状態が体の健康に深く結びついていることへの理解を深める。				
対象	市内在住・在勤の人				
定員	10人				
受講者数	6人				
受講率	60%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	6月22日（水）	アロマセラピーの基本を学びながら、講座の参加者同士で親睦を深める。香りを楽しみながら、自分の内面を整えることを意識する。	前田 美紀	5人
	2	6月29日（水）			6人
参加者合計	11人				
講座を終えて	健康や生活に関する内容であったことから関心が大きく、数日で定員に達したが、直前でキャンセルが相次いだ。第1回では、アロマセラピーの説明から入り、植物の精油成分を安全に使い、心身の不調を和らげる方法を学んだ。次に理科の実験のような蒸留を体験した。そこでは装置に吸水させたヒノキのおが屑を詰め込み沸騰させ、蓋のうえに氷を乗せ蒸気を冷やし、ヒノキの香りの蒸留水を取った。第2回では、アロマは楽しむだけではなく、嗅覚から脳に瞬時に届きリラックスし、皮膚から真皮の血管に浸透しリンパ液や各臓器に作用するといった、心身共に働きかけることを学んだ。マッサージに使えるスキンケアオイル用に香りを選び、調合して完成したものを実際に自分の手に付けて体験した。				

●はじめてのyoga

事業区分	大人対象事業				
ねらい	ヨガ（yoga）の基本を学びながら、心と体の内面の安定を感じるとともに、メンタルバランスの重要性について学ぶ。				
対象	市内在住・在勤の人				
定員	20人				
受講者数	16人				
受講率	80%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	9月27日（火）	ヨガの基本を学びながら、参加者同士親睦を深める。無理をせず、自分の内面と向き合う時間を意識する。	佐藤 洋子	16人
	2	10月 4日（火） ※予定	前回の内容に引き続き基本的な動きを学ぶと共に、前回と同様に、無理をせず、落ち着いて行うことを意識する。		
	3	10月12日（水） ※予定	これまでの講座と比較してやや難易度の高い姿勢に挑む。無理をせず、自分の内面と向き合い、心の安定を意識する。		
	4	10月18日（火） ※予定	まとめとして、これまでの講座で学んできた姿勢を復習し、自分の内面とどれほど向き合えたかを考える。姿勢を作る際には、無理をせずに心の安定を意識してできたかを考えながら行う。		
参加者合計	16人				
講座を終えて	※9月末までの状況 第1回では、講師の方がポーズの最中も常にヨガ（yoga）に関する話をしていただき、和やかな雰囲気が進められ、特に中断することもなかった。				

●おとなの工芸教室

事業区分	大人対象事業				
ねらい	自分の手で工作物（竹かご）を創作することで、創意工夫を促し、ひとつの作品を作り上げる喜びを味わう。				
対象	市内在住・在勤の人				
定員	10人				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	10月22日（土） ※予定	約30本の竹ひごを使い、釘や接着剤等を一切使うことなく、竹ひごを編み合わせることで、ひとつの竹かごを作り上げる喜びを味わう。	間野 政勝	

●自力整体教室

事業区分	大人対象事業				
ねらい	整体治療とは異なり施術を受けるのではなく、自分で慢性的な不調を改善して、病気の予防を目的とした自己治療法を学ぶ。また、体の状態が健康に深く結びついていることへの理解を深める。				
対象	市内在住・在勤の人				
定員	16人				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	10月29日(土) ※予定	自分の体で、どこかの部分の調子が悪いのを見極める。自分の体と向き合いながら、ツボを刺激したり、筋肉をほぐしたりして、自然に体を治す力を高めていく。	秋田 美智子	
	2	11月 5日(土) ※予定	前回と同様のことを行いつつ、自分自身で身体の歪みやコリをなくして手入れする方法を学び、心身のバランスを整え、健康な体にしていく。		

●竹あかり教室

事業区分	大人対象事業				
ねらい	竹林の整備で伐採した竹を有効活用して工作物（竹灯ろう）を創作する。年末に開催することで正月用の飾りにでき、使用後は竹炭にもできる。このことから、参加される皆様の創意工夫を促すだけでなく、自然資源を有効に活用することによって、良好な自然環境を維持することの重要性を学ぶ。				
対象	市内在住・在勤の人				
定員	12人				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	12月1日(木) ※予定	1本の竹を1節ずつ分け、表面にデザイン画を貼り付け、ドリルで穴を開け、中に光源を入れて完成させる。	小名木 貴一	

5. 本埜公民館

当初計画（令和4年3月公運審）	変更点等
子ども対象事業	
1. 子ども和太鼓教室（低学年コース）	・回数、時期の見直し
2. 子ども和太鼓教室（中高学年コース）	・回数、時期の見直し
3. 子ども茶道教室	・講師の体調不良により中止
4. 子ども生け花教室	
5. 書き初めひろば	
6. わくわくスポーツ教室	・回数の見直し
7. ふるさと再発見	
大人対象事業	
1. 野鳥観察会	
2. わら細工講座	

●子ども和太鼓教室（低学年コース）

事業区分	子ども対象事業				
ねらい	日本の伝統文化である和太鼓を体験・習得する機会を提供し、将来にわたって継承し発展させることを目的としている。				
対象	市内在住の小学1年生～2年生				
定員	12人				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	11月19日（土） ※予定	太鼓で遊ぶ、リズムに合わせ身体を動かす	出山 敦生	

●子ども和太鼓教室（中高学年コース）

事業区分	子ども対象事業				
ねらい	日本の伝統文化である和太鼓を体験・習得する機会を提供し、将来にわたって継承し発展させることを目的としている。				
対象	市内在住の小学3年生～6年生				
定員	12人				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	11月19日（土） ※予定	基本的な動作、色々なリズムで打つ	出山 敦生	

●子ども茶道教室

事業区分	子ども対象事業				
ねらい	日本の伝統文化である茶道を体験・習得する機会を提供し、将来にわたって継承し発展させることを目的としている。				
対象	市内在住の小学１年生～６年生				
定員	１０人				
受講者数	１０人				
受講率	１００％				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	１	９月１７日（土） ※中止	表千家の基本的作法	土井 たみ子	—
参加者数	—				

※区域内の小学校にチラシを配布し、参加者を募集して実施予定だったが、講師の体調不良により中止とした。

●子ども生け花教室

事業区分	子ども対象事業				
ねらい	日本の伝統文化である生け花を体験・習得する機会を提供し、将来にわたって継承し発展させることを目的としている。				
対象	市内在住の小学１年生～６年生				
定員	１０人				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	１	１０月 １日（土） ※予定	生け花の基本を学びながら表現力を養う	菊地 愛子	
	２	１０月１５日（土） ※予定			

●書き初めひろば

事業区分	子ども対象事業				
ねらい	書の伝統と文化の理解を深め尊重する態度を養い、書くことの大切さを育てる。また、書道を通して姿勢や心の落ち着きなどを自ら体験し学ぶ。				
対象	市内在住の小学１年生～６年生				
定員	１５人				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	１	１２月１８日（日） ※予定	冬休みの宿題として出された課題の練習	小林 みどり	

●わくわくスポーツ教室

事業区分	子ども対象事業				
ねらい	楽しく遊びながら運動能力等を伸ばせるコーディネーショントレーニングを実施。適応力や柔軟な考え方の育成につながり、発達が著しい時期に運動技能や能力を伸ばす。				
対象	市内在住の小学１年生～６年生				
定員	２０人				
受講者数	１５人				
受講率	７５％				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	１	８月 ６日（土） ※中止	小学生のためのコーディネーショントレーニング①	順天堂大学学 生	—
	２	９月２４日（土）	小学生のためのコーディネーショントレーニング②		１２人
	３	１１月１２日（土） ※予定	小学生のためのコーディネーショントレーニング③		
	４	１２月１０日（土） ※予定	小学生のためのコーディネーショントレーニング④		
参加者数	１２人				
講座を終えて	初回は、講師の体調不良により中止となった。２回目は、順天堂大学の学生の指導により、フープを並べてけんけんぱをしたり、ボールを投げたり、鬼ごっこをしたり、楽しみながら身体を動かした。３回目以降も参加者の年齢に合わせた様々なコーディネーショントレーニングを行う予定。				

●ふるさと再発見

事業区分	子ども対象事業				
ねらい	本埜地域に残されている豊かな自然環境を子どもから大人まで多くの市民に紹介していく。身近な動植物と触れ合い、自然環境への関心や理解を深める機会を提供するとともに環境保全意識の向上に寄与する。				
対象	市内在住の小学生と保護者				
定員	各回２０人				
受講者数	第１回 ２０人		第２回 １９人		
受講率	第１回 １００％		第２回 ９５％		
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	１	７月１６日（土） ※中止	ホタル観察会 天候不良により中止	里山の会 E COMO	—
	２	７月１７日（日） ※中止	蝶とトンボの観察会 天候不良により中止		—
	３	１１月 ５日（土） ※予定	秋の自然観察会		

参加者合計	—
講座を終えて	※9月末までの状況 ホタル観察会、蝶とトンボの観察会は募集を行い実施予定だったが、両日とも天候不良により中止となった。秋の自然観察会は、10月1日号の広報いんざい及び区域内の小学校にチラシを配布して、参加者を募集し実施する予定。

●野鳥観察会

事業区分	大人対象事業				
ねらい	本埜地域に見られる野鳥を多くの市民に紹介していき、自然環境の保護・保全への関心や理解を深める機会を提供する。				
対象	市民				
定員	20人				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	11月26日(土) ※予定	本埜地区内の白鳥飛来地周辺を散策	河邊 久男	

●わら細工講座

事業区分	大人事業				
ねらい	わら細工により伝統的風習の意味や慣わしなどに触れて、物づくりの喜びを感じてもらう。				
対象	20歳以上の市民				
定員	12人				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	1月21日(土) ※予定	草履づくり	岩井 猛和	

6. 中央駅前地域交流館

当初計画（令和4年3月公運審）	変更点等
子ども対象事業	
1. わくわく探検隊	・事業内容の見直し
2. 科学あそび	
《子育て支援事業》	
3. 子育てルーム事業「親子であそぼう」	
4. 季節のおもちゃ箱	
5. お誕生児集まれ	
6. 親子講座	
7. 青空ルーム	
《児童健全育成事業》	
8. にこにこハッピー	
9. すこやかキッズ	
10. ゆうぎ室であそぼう	
11. 児童ルームであそぼう	
12. あそびのポケット&スペシャル	
13. レクホールであそぼう	
14. 書き初め広場	
大人対象事業	
1. はつらつクラブ	・事業内容の見直し
2. 印西新発見バスツアー	
3. 体験講座「しめ縄づくり」	
4. 郷土料理講座「バラッパ饅頭づくり」	・中止
5. 収納講座	
《子育て支援事業》	
6. ベビー講座「ベビーマッサージ」	
7. ベビー講座「ベビーダンス」	
8. パパママ講座	
9. 子育て相談	
10. 子育てサークル育成・支援	
《高齢者福祉事業》	
11. 憩の家開放事業	
共催事業	
1. ものづくり講座（印西おもちゃの病院との共催事業）	

●わくわく探検隊

事業区分	子ども対象事業				
ねらい	館外学習・工作・スポーツ体験など学区・学年を超えた集団での学習を通じ、また、家庭・学校以外の社会で家族や教師と異なる大人と接することで、自立性・自主性・協調性を学び、友情と考える心を育む。				
対象	市内在住の小学４年生～６年生				
定員	１６人				
受講者数	１２人				
受講率	７５％				
プログラム	回	実施日	内容等	講師等	参加者
	１	５月２８日（土）	オリエンテーション 運動遊びでワクワク！ 運動能力アップ！	職員 順天堂大学学 生	１０人
	２	６月２５日（土）	絵手紙をかいてみよう	職員	７人
	３	８月２３日（火）	北総鉄道印旛車両基地見学	北総鉄道職員	９人
	４	１０月１５日（土） ※予定	バルーンアート体験	バルーンアートサークル ピッコロ	
	５	１２月１０日（土） ※予定	工作に挑戦	小林 茂	
参加者合計	２６人				
講座を終えて	※９月末までの状況 普段、家庭や学校で体験できないことを行うことで、思い出作りにもなっている。また、他学区、他学年の児童同士による活動で協調性を養うこともできている。館外学習では、北総鉄道の印旛車両基地において車両整備の様子等について説明を聞きながら見学し、身近な公共交通機関について理解を深める貴重な機会となった。				

●科学あそび

事業区分	子ども対象事業				
ねらい	子どもたちに身近な科学の楽しさや関心を持ってもらうため、実験や工作を行う。また、夏休みの自由研究のヒントにもつなげられるようにする。				
対象	市内在住の小学校４年生～６年生				
定員	１５人				
受講者数	１５人				
受講率	１００％				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	１	８月１７日（水）	よく飛ぶ飛行機をつくろう	千葉市科学館 職員	１２人
参加者合計	１２人				

講座を終えて	千葉市科学館の職員を講師に迎えて実施した。 作った飛行機を飛ばし、どうしたらよく飛ぶか繰り返し試したり、講師にコツを確認したりしていた。 最後に誰が一番飛ばせるかを競った。広いレクリエーションホールで実施したため、子どもたちは、身体を動かしながら科学の楽しさを実感していた。
--------	--

●子育てルーム事業「親子であそぼう」

事業区分	子ども対象（子育て支援）事業				
ねらい	親子で遊べる場を提供し、子どもと親の健やかな育ちを支援していく。子育てに関する情報交換の場、親子共に友達づくりの場とする。				
対象	市内在住の乳幼児と保護者				
定員	各時間枠１０組程度 ①９：００～１２：００ ②１３：３０～１６：３０				
受講者数	２，９０１人				
受講率	—				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
		通年	自由あそび、たけのこ測定（身体測定）、中庭開放、たけのこタイム（ふれあいあそび、読み聞かせ等）	職員	２，９０１人
参加者合計	２，９０１人				
講座を終えて	※９月末までの状況 ①の時間枠（午前中）の利用が多かった。たけのこタイムは毎月、歌や手遊びを変えて行ったことで、これを楽しみに来館する親子もいて、喜んで参加してくれていた。				

●季節のおもちゃ箱

事業区分	子ども対象（子育て支援）事業				
ねらい	季節の行事や伝承行事をテーマに、制作あそびやダンス、おはなしなどを地域の親子と一緒に楽しみ季節を感じる。				
対象	市内在住の乳幼児と保護者				
定員	各回１０組				
受講者数	第１回 １０組	第２回 １０組	第３回 ６組		
	第４回 ９組	第５回 ８組	第６回 ９組		
受講率	第１回 １００％	第２回 １００％	第３回 ６０％		
	第４回 ９０％	第５回 ８０％	第６回 ９０％		
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	１	４月２１日（木）	こいのぼり	職員	２２人
	２	５月２０日（金）	てるてるぼうずを作ろう		２２人
	３	６月１６日（木）	ひっくりカエル		１５人
	４	７月 ５日（火）	たなばた		１８人

	5	8月 3日(水)	虫とりごっこ		19人
	6	9月 8日(木)	お月見		20人
	7	10月26日(水) ※予定	ハロウィン		
	8	11月11日(金) ※予定	きのこ狩り		
	9	12月16日(金) ※予定	クリスマスコンサート	カラフルスタイル	
	10	1月27日(金) ※予定	鬼のお面作り	職員	
	11	2月17日(金) ※予定	ひな人形作り		
	12	3月 9日(金) ※予定	季節の製作		
参加者合計	116人				
講座を終えて	※9月末までの状況 人気の事業ですぐに定員に達してしまう状況であった。季節を感じられる内容のため、何度も参加する親子もいた。				

●お誕生児集まれ

事業区分	子ども対象（子育て支援）事業				
ねらい	その月の誕生日児を祝い、アトラクションを見たり記念写真を撮ったりして過ごしながら成長を喜ばう。				
対象	市内在住のその月の誕生日児とその保護者				
定員	各回10組				
受講者数	第1回（4月） 10組 第4回（7月） 2組	第2回（5月） 6組 第5回（8月） 6組	第3回（6月） 10組 第6回（9月） 10組		
受講率	第1回（4月） 100% 第4回（7月） 20%	第2回（5月） 60% 第5回（8月） 60%	第3回（6月） 100% 第6回（9月） 100%		
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	4月28日（木）	誕生日児紹介、アトラクション、記念撮影等	職員	17人
	2	5月26日（木）			16人
	3	6月30日（木）			20人
	4	7月14日（木）			4人
	5	8月25日（木）			15人
	6	9月29日（木）			20人
		毎月1回			
参加者合計	92人				

講座を終えて	※９月末までの状況 人気の事業ですぐに定員に達してしまう状況であった。子どもの成長を喜び合うことができている。
--------	--

●親子講座

事業区分	子ども対象（子育て支援）事業				
ねらい	講師を招き親子で楽しめる講座を行い、親子で楽しさを共有することで子育ての楽しさを感じてもらえるようにする。				
対象	市内在住の乳幼児と保護者				
定員	各回８組				
受講者数	第１回 ８組		第２回 ７組		
受講率	第１回 １００％		第２回 ８８％		
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	１	６月１７日（金）	いろいろリトミック	戸田 ちかこ	１６人
	２	９月 ７日（水）	いろいろリトミック	戸田 ちかこ	１４人
	３	１０月 ５日（水） ※予定	絵本講座	木刈親子読書会	
	４	１月２５日（水） ※予定	いろいろリトミック	戸田 ちかこ	
参加者合計	３０人				
講座を終えて	※９月末までの状況 第１回、第２回とも申込開始後すぐに定員に達してしまう状況であった。親子で積極的に動き楽しむ姿が多くみられた。				

●青空ルーム

事業区分	子ども対象（子育て支援）事業				
ねらい	近隣の公園に出向くことで、子育てルームの存在を知ってもらい、遊びにくるきっかけづくりをする。また、親子や地域の友だちと一緒に楽しいひと時を過ごせる交流の場となるようにする。				
対象	市内在住の乳幼児と保護者				
定員	自由参加				
受講者数	—				
受講率	—				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	１	４月２７日（水）	雨天により中止	職員	—
	２	５月２７日（金）	雨天により中止		—
	３	６月 ９日（木）	ボール・ループ、シャボン玉、エプロンシアター		１８人
	４	１０月 ６日（木） ※予定	未定		

	5	11月4日(金) ※予定	未定		
	6	3月15日(水) ※予定	未定		
参加者合計	18人				
講座を終えて	※9月末までの状況 第1回、第2回とも雨天により中止となったが、第3回目は天候に恵まれ、多くの参加があった(現地集合・解散の自由参加)。花の丘公園で親子ともに楽しむことができ、「青空ルーム」の存在や機能についても周知することができた。				

●にこにこハッピー

事業区分	子ども対象（児童健全育成）事業				
ねらい	親子で一緒に歌や手遊び、リズム遊び、簡単制作等を通して遊ぶことの楽しさを味わう。また、同学年の親子が関わり、友達を作ったり保護者同士の情報交換の場として活用してもらう。				
対象	市内在住の1 歳児と保護者				
定員	各回10組				
受講者数	第1回 10組	第2回 9組	第3回 5組		
受講率	第1回 100%	第2回 90%	第3回 50%		
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	5月19日(木)	出席ブック作り	職員	20人
	2	7月 7日(木)	タオルあそび		18人
	3	9月22日(木)	運動あそび		10人
	4	11月17日(木) ※予定	リズムあそび		
	5	2月16日(木) ※予定	お買い物ごっこ		
参加者合計	48人				
講座を終えて	※9月末までの状況 身近なタオルを使っの遊びや親子一緒にからだを楽しく動かす姿が見られた。同学年の親子が関わり参加者同士の交流をもつことができた。				

●すこやかキッズ

事業区分	子ども対象(児童健全育成)事業				
ねらい	親子で一緒に歌や手遊び、リズム遊び、簡単製作等を通して遊ぶことの楽しさを味わう。また、同年齢の親子が関わり、友達づくりや保護者同士の情報交換の場として活用してもらう。				
対象	市内在住の2歳児と保護者				
定員	各回10組				

受講者数	第1回 8組		第2回 8組		第3回 9組	
受講率	第1回 80%		第2回 80%		第3回 90%	
プログラム	回	実施日	内容		講師等	参加者
	1	5月24日(火)	出席ブック作り		職員	16人
	2	7月12日(火)	ふわふわタオルあそび			16人
	4	9月13日(火)	運動あそび			17人
	5	11月 8日(火) ※予定	リズムあそび			
	6	2月21日(火) ※予定	お買い物ごっこ			
参加者合計	49人					
講座を終えて	※9月末までの状況 身近なタオルを使っのあそびや親子で音楽に合わせて身体を楽しく動かす姿が見られた。					

●ゆうぎ室であそぼう

事業区分	子ども対象（児童健全育成）事業					
ねらい	体を動かして遊べるよう、親子でのびのびと過ごせる場を提供する。					
対象	市内在住の乳幼児と保護者					
定員	各回8組					
受講者数	第1回	4組	第2回	7組	第3回	6組
	第4回	3組	第5回	6組	第6回	8組
	第7回	8組	第8回	6組	第9回	8組
	第10回	8組				
受講率	第1回	50%	第2回	88%	第3回	75%
	第4回	38%	第5回	75%	第6回	100%
	第7回	100%	第8回	75%	第9回	100%
	第10回	100%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者	
	1	4月14日(木)	乗用玩具、すべり台、トンネル、ボールなどを使い身体を動かして遊ぶ。	職員	10人	
	2	4月26日(火)			17人	
	3	5月13日(金)			12人	
	4	5月31日(火)			7人	
	5	6月10日(金)			13人	
	6	6月28日(火)			16人	
	7	7月 1日(金)			17人	
	8	7月13日(水)			11人	
	9	9月 2日(金)			17人	
	10	9月27日(火)			17人	

	11	10月14日(金) ※予定			
	12	10月25日(火) ※予定			
	13	11月18日(金) ※予定			
	14	11月22日(火) ※予定			
	15	12月 9日(金) ※予定			
	16	1月13日(金) ※予定			
	17	1月31日(金) ※予定			
	18	2月10日(金) ※予定			
	19	2月28日(火) ※予定			
	20	3月 3日(金) ※予定			
	21	3月10日(金) ※予定			
参加者合計	137人				
講座を 終えて	※9月末までの状況 「子育てルーム」とは違った身体を動かしたあそびができるため、人気のある事業となっている。				

●児童ルームであそぼう

事業区分	子ども対象（児童健全育成）事業				
ねらい	子どもが安心できる遊び場、学習の場を提供する。他学区・他学年の子ども同士が交流できる場を提供して、友達づくりのきっかけをつくる。様々な遊びに自発的に取り組めるよう支援する。				
対象	市内在住の小学生～18歳未満				
定員	各時間枠30人 ①9:00～12:00 ②13:30～16:45				
受講者数	1,309人				
受講率	—				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
		通年	児童ルーム、学習コーナー、図書コーナーの開放	職員	1,309人
参加者合計	1,309人				

講座を終えて	※9月末までの状況 一人でも楽しめるゲームや机上あそびを取り入れるなど、様々な遊びを提供していく中で、子どもたちは工夫して遊びを発展させ楽しんでいる。
--------	---

●あそびのポケット&スペシャル

事業区分	子ども対象（児童健全育成）事業				
ねらい	簡単な工作や手芸、実験遊びを行い、交流館を知るきっかけをつくる。簡単で身近な素材を使って、家庭ではあまり経験のできないことを体験しながら、他学区・他学年の子どもたちとの交流を楽しむ。				
対象	市内在住の小・中学生				
定員	各回10人				
受講者数	第1回～第5回 各10人				
受講率	第1回～第5回 100%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	4月 9日(土)	エコバック作り	職員	7人
	2	6月 4日(土)	サンキューカード作り	職員	7人
	3	7月29日(金)	【スペシャル】タイヤのない自動車作り	小林 茂	10人
	4	8月 6日(土)	【スペシャル】ドラムサークル	健康増進課職員	10人
	5	8月18日(木)	【スペシャル】アロマうちわ	小作 真佐美	9人
	6	10月29日(土) ※予定	Let's enjoy English	職員	
	7	12月 3日(土) ※予定	絵手紙	職員	
	8	1月21日(土) ※予定	【スペシャル】運動あそび	保育課職員	
	9	1月28日(土) ※予定	【スペシャル】レゴシリアスプレイ	榎本 美紅	
参加者合計	43人				
講座を終えて	※9月末までの状況 身近な素材を使った工作や普段体験できないドラムサークルを行う中で、子どもたちの交流が図られているので、今後より多くの児童が参加できるよう周知方法を工夫したい。				

●レクホールであそぼう

事業区分	子ども対象（児童健全育成）事業				
ねらい	①親子で思いきり体を動かして遊べる場を提供し、地域の親子の交流を楽しめるようにする。また、父親の育児参加の機会になるような遊びを用意する。 ②レクホールでバドミントン、ボールなどの遊具を提供し、思い切り体を動かせる場を提供する。あそびを通して、他学区、他学年の友達との交流を持つきっかけをつくる。				
対象	①市内在住の幼児と保護者 ②市内在住の小・中学生				
定員	①25組 13：15～14：15 ②25人 14：30～16：00				
受講者数	第1回（4月） ①1組 ②8人 第2回（5月） ①2組 ②4人 第3回（6月） ①1組 ②2人 第4回（7月） ①0組 ②4人 第5回（8月） ①1組 ②9人 第6回（9月） ①6組 ②7人				
受講率	第1回（4月） ①4％ ②32％ 第2回（5月） ①8％ ②16％ 第3回（6月） ①4％ ②8％ 第4回（7月） ①0％ ②8％ 第5回（8月） ①4％ ②36％ 第6回（9月） ①24％ ②28％				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	4月16日（土）	みんなで体を動かして楽しもう	職員	10人
	2	5月21日（土）			10人
	3	6月18日（土）			5人
	4	7月30日（土）			2人
	5	8月20日（土）			11人
	6	9月10日（土）			20人
		毎月1回			
参加者合計	58人				
講座を終えて	月により参加人数にばらつきがでているので周知に努めより多くの方に参加してもらいレクホールの楽しさを味わっていただきたい。				

●書き初め広場

事業区分	子ども対象（児童健全育成）事業				
ねらい	冬休みの課題である書初めを講師指導のもと書きあげる。書道に対する関心を深めるとともに、他学区・他学年の子と一緒に交流を深めていく場を提供する。				
対象	市内在住の小・中学生				
定員	16人				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	12月24日（土） ※予定	書き初め	蟹江 晶子	

●はつらっクラブ

事業区分	大人対象事業				
ねらい	運動、ものづくりなど様々な体験を通して、心と体で楽しくふれあい、生きがいづくり、仲間づくりのきっかけにする。				
対象	20歳以上の市民				
定員	20人				
受講者数	12人				
受講率	60%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	6月24日(水)	オリエンテーション 歯の健康を守る口腔ケア	健康増進課職員	11人
	2	7月15日(水)	健康体操	高齢者福祉課職員	8人
	3	8月23日(火)	北総鉄道印旛車両基地見学	北総鉄道職員	7人
	4	10月26日(水) ※予定	三味線鑑賞	北村 貴徹	
	5	12月14日(木) ※予定	季節のものを作ろう	豊田 光信	
参加者合計	26人				
講座を終えて	※9月末までの状況 新型コロナウイルス対策により、事業内容を見直すこととなったが、世代間交流としてわくわく探検隊と合同で北総鉄道印旛車両基地の見学を実施した。普段の生活でなかなか体験できないことを行うことで、生きがいづくりにつながっている。				

●印西新発見バスツアー

事業区分	大人対象事業				
ねらい	市内の旧跡等を見学し、自分たちのまちで新たな発見や歴史を学び、ふるさと印西を見つめてもらう。印西の良さを新たに実感することを目的とする。				
対象	20歳以上の市民				
定員	20人				
受講者数	18人				
受講率	90%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	9月9日(金)	順天堂大学さくらキャンパス見学	涌井 佐和子	17人
参加者合計	17人				
講座を終えて	なかなか見学することができない大学の内部を見ることができ参加者は喜んでいて、世界的な有名選手を輩出している大学だけに、歴史や施設整備の充実さを感じた。				

●体験講座「しめ縄づくり」

事業区分	大人対象事業				
ねらい	わらにより正月飾りを作りながら、伝統的風習の意味や慣わしなどに触れる。				
対象	20歳以上の市民				
定員	15人				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	12月7日(水) ※予定	しめ縄づくり	豊田 光信	

●郷土料理講座「バラッパ饅頭づくり」

事業区分	大人対象事業				
ねらい	地域伝統のバラッパ饅頭を作り、地元の文化に触れる。				
対象	20歳以上の市民				
定員	12人				
プログラム	回	実施日	内容等	講師等	参加者
	1	中止	バラッパ饅頭づくり	山崎 一枝	

※コロナ禍で飲食を通しての感染リスクが高いことから、講師と相談のうえ中止とした。

●収納講座

事業区分	大人対象事業				
ねらい	収納片付けのコツを学ぶ。				
対象	20歳以上の市民				
定員	15人				
プログラム	回	実施日	内容等	講師等	参加者
	1	2月 ※予定	収納講座	大橋 由紀	

●ベビー講座「ベビーマッサージ」

事業区分	大人対象（子育て支援）事業				
ねらい	低年齢向けに子育てルームの利用のきっかけとなるような事業を行う中で、親子でふれあいながら遊ぶことの楽しさを感じ、また、利用者同士が地域に友達を作る場とする。				
対象	市内在住の3か月～10か月の乳児とその保護者				
定員	各回8組				
受講者数	第1回 8組	第2回 8組	第3回 7組		
受講率	第1回 100%	第2回 100%	第3回 88%		

	回	実施日	内容	講師等	参加者
プログラム	1	4月19日(火)	ベビーマッサージ	安藤 敬子	16人
	2	6月21日(火)	ベビーマッサージ		16人
	3	9月17日(土)	パパのベビーマッサージ		20人
	4	11月15日(火) ※予定	ベビーマッサージ		
	5	1月24日(火) ※予定	ベビーマッサージ		
	6	2月18日(火) ※予定	パパのベビーマッサージ		
参加者合計	42人				
講座を終えて	※9月末までの状況 マッサージに反応し気持ち良さを感じて眠ってしまう子も多く、マッサージを行っている母親もうれしそうであった。子育て相談では、みんなで共感しあえるものも多く、有意義な内容となっている。				

●ベビー講座「ベビーダンス」

事業区分	大人対象（子育て支援）事業				
ねらい	低年齢向けに子育てルームの利用のきっかけとなるような事業を行う中で、親子でふれあいながら遊ぶことの楽しさを感じ、また、利用者同士が地域に友達を作る場とする。				
対象	市内在住の3か月～1歳の乳児とその保護者				
定員	各回8組				
受講者数	第1回　8組				
受講率	第1回　100%				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
	1	6月24日(金)	ベビーダンス	柳　由美子	16人
	2	10月22日(土) ※予定	パパのベビーダンス		
参加者合計	16人				
講座を終えて	※9月末までの状況 子どもを抱いてスキンシップを図りながらリズムカルに踊ることにより、運動不足解消やリフレッシュすることができ、子どもも気持ちよさそうだった。腰の高い位置での抱っこの仕方を教えてもらい、参加者からは「楽になった」と好評であった。				

●パパママ講座

事業区分	大人対象（子育て支援）事業				
ねらい	趣味的な講座でリフレッシュしたり、子育ての知識を得たり、悩みを共有したりできる講座で、子育てを楽しめるようにする。				

対象	市内在住の子育て中の父親、母親				
定員	各回１０組				
受講者数	第１回 ８組		第２回 ７組		第３回 ９組
受講率	第１回 ８０％		第２回 ７０％		第３回 ９０％
プログラム	回	予定月	内容	講師等	参加者
	１	５月１８日（水）	産後ママのママのストレッチピラティス	土井 さやか	１６人
	２	８月 ９日（火）	歯磨き講座	職員	１７人
	３	９月１６日（金）	離乳食講座	職員	２０人
	４	１１月 ６日（日） ※予定	パパのコアトレーニング	土井 さやか	
	５	１月１９日（木） ※予定	ロゼット作り	佐藤 公子	
	６	２月１５日（日） ※予定	産後ママのストレッチピラティス	土井 さやか	
参加者合計	５３人				
講座を終えて	※９月末までの状況 普段運動をする暇のない受講者にとってストレッチピラティスは体を動かす良い機会となった。 また、歯磨きや離乳食についてケアや実施方法等の詳しい説明と相談により知識を得ることができ、保護者同士の情報交換の場にもなった。				

●子育て相談

事業区分	大人対象（子育て支援）事業				
ねらい	子育ての悩みや育児について相談できるような体制を整える。家庭や母親の情緒面に支援が必要と判断したときは、保健センター、児童家庭相談員、子ども発達センターなど各機関と連携、協力を図り支援していく。				
対象	市内在住の未就学児を持つ保護者				
定員	—				
受講者数	４８人				
受講率	—				
プログラム	回	予定月	内容	講師等	参加者
		通年	子育ての悩みや育児についての相談	職員 子育てコンシェルジュ 健康増進課保健師	４８人
参加者合計	４８人				
講座を終えて	※９月末までの状況 子育ての悩みや育児について気軽に相談できる雰囲気作りと体制を整え、相談を受けている。				

●子育てサークル育成・支援

事業区分	大人対象（子育て支援）事業				
ねらい	親にとって育児が楽しいと感じられるように母親同士でサークルを立ち上げ、計画を作成し、活動できるように助言や支援をしていく。				
対象	市内在住の未就学児を持つ保護者				
定員	—				
受講者数	0人				
受講率	—				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
		通年	子育てサークル育成・支援	職員	0人
参加者合計	0人				
講座を終えて	※9月末までの状況 サークルの立ち上げや計画作成、活動の助言や支援をしていく相談体制を整えている。				

●憩いの家開放事業

事業区分	大人対象（高齢者福祉）事業				
ねらい	カラオケや高齢者クラブの会合など高齢者の憩いの場やレクリエーションの場として提供することで、生きがいづくり、仲間づくりのきっかけにする。				
対象	60歳以上の市民				
定員	同時に使用できるのは14人まで				
受講者数	907人				
受講率	—				
プログラム	回	実施日	内容	講師等	参加者
		通年	憩いの家の開放	—	907人
参加者合計	907人				
講座を終えて	※9月末までの状況 高齢者のレクリエーションの場として、憩いの家のカラオケ設備を開放している。利用者には、感染症防止対策の徹底にご協力をいただいている。				

●ものづくり講座（印西おもちゃの病院と共催）

事業区分	共催事業				
ねらい	子どもたちのものづくり活動を通して、アイデアを具体化する技術能力や創造性を育む。				
対象	市内在住の小学5年生～6年生				
定員	12人				
受講者数	12人				
受講率	100%				

	回	実施日	内容	講師等	参加者
プログラム	1	6月 5日(日)	開講式 工作の基本を学ぼう、各種工具の使い方	印西おもちゃ の病院	11人
	2	7月 3日(日)	「手づくりモーター」		10人
	3	8月21日(日)	発電の仕組「手まわし発電機」		9人
	4	9月 4日(日)	「モーターを使った工作」 気まぐれアシカ		9人
	5	10月 2日(日) ※予定	磁石を使ったからくり工作		
	6	11月 6日(日) ※予定	「飛行機を飛ばそう」		
	7	12月 4日(日) ※予定	「ゲルマニウムラジオ」		
	8	1月 8日(日) ※予定	「かんたんな工作」		
参加者合計		39人			
講座を 終えて	※9月末までの状況 子どもたちは熱心に取り組んでおり好評である。当日参加できなかった子どもについては、次回までの間に補講を行うことで、進捗状況に差が出ないように対応していただいている。年間を通して技術能力や創造性の向上が期待できる。				

7. 主催事業月別参加者数

令和4年度上半期の主催事業の参加者数は次のとおりとなる。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
中央	0	49	59	84	26	34	252
(前年度比)	—	△35	—	△59	▼5	△19	△108
小林	14	32	57	45	14	11	173
(前年度比)	△14	△11	△18	▼3	▼2	△11	△49
そうふけ	0	0	15	40	26	0	81
(前年度比)	—	—	△15	△40	△26	—	△81
印旛	10	0	22	58	21	16	127
(前年度比)	△10	▼11	△13	▼15	▼1	△2	▼2
本埜	0	0	0	0	0	12	12
(前年度比)	—	—	—	▼11	—	△12	△1
駅前	921	908	1,225	1,292	1,192	1,373	6,911
(前年度比)	▼19	▼50	△122	△293	△470	△729	△1,545
計	945	989	1,378	1,519	1,279	1,446	7,556
(前年度比)	△5	▼15	△168	△363	△488	△773	△1,782

(△＝増、▼＝減)

《団体育成事業》

各公民館等においては、利用サークル等が自主的かつ円滑な学習が行えるよう指導及び支援を行っている。依然としてコロナ禍にあるが、感染拡大防止対策等を行うことで、各サークルの活動はほぼコロナ禍前の水準と同様に戻ってきている状況である。

しかしながら、毎年、各公民館等利用サークル連合組織が主体となって開催している「まつり」については、開催時期やサークルの事情等により、開催の有無等状況は異なるものとなっている。

また、令和4年10月から、小林公民館の保全改修工事が着工されることから、当該公民館で活動していたサークルに対しては、他の公民館等を利用するよう指導及び支援を行った。

●公民館まつりの実施状況

- ・中央公民館…みなづき祭

展示：6月18日（土）～6月26日（日）

発表：6月19日（日）

来場者：429人

※コロナ禍前は、土日2日間で展示・発表を集中して行っていたが、感染拡大防止等を考慮し、開催規模を縮小し、上記の開催となった。

- ・小林公民館…小林コミュニティプラザ保全改修工事のため中止
- ・そうふけ公民館…ふれあい文化館まつり

実施予定日：11月12日（土）～11月13日（日）

※一部のサークル展示は11月12日（土）～11月25日（金）

- ・印旛公民館…新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止
- ・本埜公民館…新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止
- ・中央駅前地域交流館…新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止

●令和4年度各公民館等利用サークル連合組織状況（9月末日現在）

- ・中央公民館利用サークル懇談会…29団体
- ・小林コミュニティサークル連絡協議会…16団体
- ・そうふけ公民館利用サークル協議会…20団体
- ・印旛公民館利用サークル協議会…15団体
- ・本埜公民館サークル連絡協議会…20団体
- ・中央駅前地域交流館利用団体懇話会…34団体

《個人学習支援事業》

市民の個人学習の推進を図るため、中央公民館、そうふけ公民館、印旛公民館及び中央駅前地域交流館では常設の学習室を設置するとともに、他の公民館では事業に差し支えない範囲で、個人学習室の開放を行った。なお、令和4年度上半期の利用者数は次のとおりとなる。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
中央	29	30	32	49	43	35	218
(前年度比)	▼13	▼21	▼32	▼32	▼32	▼16	▼146
小林	24	25	29	36	70	14	198
(前年度比)	▼19	▼4	▼6	△4	△25	▼19	▼19
そうふけ	141	131	151	169	198	145	935
(前年度比)	△85	△131	△151	△169	△198	△145	△879
印旛	0	1	2	0	2	0	5
(前年度比)	—	△1	△2	—	△2	▼2	△3
本埜	1	2	0	1	0	0	4
(前年度比)	△1	—	▼1	▼5	▼4	▼4	▼13
駅前	63	76	80	89	154	110	572
(前年度比)	△22	△11	△11	△34	△37	△30	△145
計	258	265	294	344	467	304	1,932
(前年度比)	△76	△118	△125	△170	△226	△134	△849

(△＝増、▼＝減)

《貸館事業》

市民、地域団体及び利用サークル等に、社会教育、生涯学習、会議及び交流の場を提供し、公民館及び交流館を学習拠点及び交流拠点として活用いただき、地域コミュニティの醸成、社会教育・生涯学習の推進に努めていく。令和4年度上半期の公民館等利用者数は次のとおりとなる。

なお、主催事業参加者及び個人学習室利用者もすべてカウントしたものとなる。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
中央	1,554	1,520	2,129	1,664	1,185	1,914	9,966
(前年度比)	△253	▼45	△4	▼592	△217	△745	△582
小林	1,375	1,006	1,583	2,670	691	2,155	9,480
(前年度比)	▼2	▼424	△174	△974	△69	△633	△1,424
そうふけ	1,976	2,402	2,431	3,868	1,442	2,073	14,192
(前年度比)	△584	△2,402	△2,431	△3,868	△1,442	△2,073	△12,800
印旛	345	325	485	1,361	218	322	3,056
(前年度比)	△64	△15	△131	△609	△59	▼165	△713
本埜	1,114	936	1,168	1,144	996	1,021	6,379
(前年度比)	▼719	△175	△14	△130	△62	△144	▼194
駅前	4,917	4,351	6,185	4,367	3,596	4,437	27,853
(前年度比)	△808	△519	△604	△362	△223	△371	△2,887
計	11,281	10,540	13,981	15,074	8,128	11,922	70,926
(前年度比)	△988	△2,642	△3,358	△5,351	△2,072	△3,801	△18,212

(△=増、▼=減)

また、参考として令和4年度上半期分の施設使用状況を利用率によって算出した。利用率の算出方法は、1日を午前・午後・夜間（開館日のみ）の3コマでカウントして算出したものとなる。

	時間帯（午前・午後・夜間）コマ数による利用率			夜間開館 曜日	稼働 時間帯数	貸館部屋数
	使用コマ数	総コマ数	利用率			
中央	1,314	3,839	34.2%	水・土	349	11
小林	926	2,443	37.9%	水・土	349	7
そうふけ	1,232	3,141	39.2%	水・土	349	9
印旛	367	2,776	13.2%	木・金	347	8
本埜	821	4,140	19.8%	火・木	345	12
駅前	2,540	4,537	56.0%	水・土	349	13
計	7,200	20,876	34.5%	—	—	—